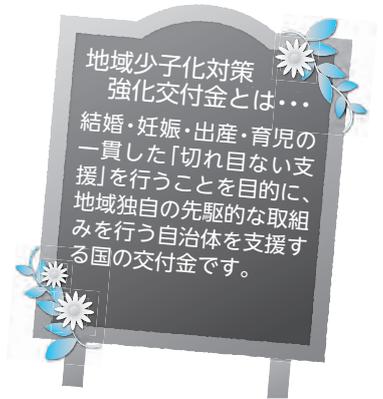


# 地域少子化対策強化交付金事業 「ほんわか子育て交流サポート事業」

健やかな親子関係のもとで愛着関係を深め、「ほんわか」な家庭で親も子ども自己肯定感を高めることができるように、子育てのライフステージを通して切れ目のないサポートをします。各事業の参加募集は、随時お知らせします。



**実施中**  
【ペアレント・プログラム】  
内 容 乳幼児のサポート

【ティーンママの会】  
内 容 10代の親のサポート

これから実施予定の事業

## 母子保健・子育ての普及啓発事業「安心安全な子育てガイドブック(仮)」の作成

【ほんわか心のワークワク相談事業】  
と き 9/19(金)10:30~12:00  
と ころ こころん  
内 容 心理療法士の子育て相談  
申 込 9/8(月)9:30~  
こころんまで(先着5人)

【子どもの心の  
コーチング講座】  
と き 9/11(木)  
10/28(火)  
と ころ 保健センター  
対 象 低学年の保護者

【思春期の性と心を  
考える講演会】  
と き 秋頃実施予定



【パパのほんわか子育てセミナー】  
と き 冬頃実施予定  
内 容 パパと子どもの体操遊び

☎ 子育て支援課 ☎353-7797 保健センター ☎364-4786  
しおがま子育て支援センター「こころん」 ☎363-3630

## ドキドキ思春期 ～親子の関係も変化する?～



**前思春期**  
(小学校中～高学年)

- 二次性徴が始まる ● 喜怒哀楽の感情の起伏が急に現れる
- 子どもを卒業して「大人の赤ちゃん」に生まれ変わる
- **男子** 母親に心身ともに甘えられる最後の時期 **女子** 母親との親密な関係が一段と深まる  
⇒安心できる母親との関係が大切

**思春期前期**  
(中学生になる頃)

- 子どもとしての自分に本格的に別れを告げる ● 孤独感、誰かを慕う気持ちが現れる
- 前思春期に混沌としていた衝動は性的衝動へと発達する
- 出生のルーツ(命のつながり)に関心を向ける  
⇒親に秘密が持てるようになることが大切

**思春期中期**  
(高校生になる頃)

- 衝動のコントロール力、自己観察力、判断力、義務感、責任感などの安定した精神機能が備わってくる
- 親とあまり関わろうとせず、必要なことのみ相談する
- 親を一人の人間として観察し、批判するようになる
- 依存対象は家庭外に向けられ、男女交際が始まる

**思春期後期**  
(高校生を卒業する頃)

- 自分の価値観、職業、伴侶などを具体的に考え、試行錯誤しながら自己のアイデンティティ(自我)を確立する時期

### 思春期とは? =子どもの努力だけでは思春期は過ごせない=

- 思春期は二次性徴・知能の発達・欲求の発達が起こり、自我を形成する重要な時期で、心が不安定な時期です。
- 年齢から10歳差し引いた年齢の感情(甘えや怒りなど)が出やすいです。

#### 生きる力「自己肯定感」を育てる

幼い頃から、周りの大人に褒められると「自分が大切にされている」という感情が育ち、「自分が好き」という自己肯定感の芯に繋がります。

**大人の役割**  
家庭・地域・学校と  
横のつながりを  
持ちながら  
育てていきましょう!

- 保護者**
- 子どもの話を判断せず、まずは聴きましょう。
  - 子どもが表した行動の意味を心のサインとして受け止めましょう。

- 地域・学校**
- 子どもの長所を見つけて伝えてあげましょう。
  - 子どもとの交流の場に参加しましょう。
  - 挨拶を交わしましょう。

- 保健センター**
- 中学生と赤ちゃんふれあい交流事業の実施。
  - 思春期の性と心を考える講演会を予定。

☎ 保健センター ☎364-4786